



医療の維持存続への支援を求める請願署名

全日本民医連

2,000 筆突破

緊急行動

今年 6 月に全日本民医連から提起された「民医連の事業と経営をまもり抜き地域医療の崩壊をなんとしてもくい止めるための（緊急行動）」が全国で取り組まれています。神奈川みなみ医療生協でも「医療の維持存続のための支援を求める請願署名」の法人目標を 3,500 筆に定め、返信用封筒を作成し機関紙みなみ 10 月号に折り込み組合員さんに協力を求めたり、診療所の外来を中心に患者さんや利用者さんに協力を求めるなどの活動を進めてきました。地域支部では健康チェックや訪問行動の際に署名を呼びかけるなどの取り組みを実施してきました。12 月 1 日の集計で署名が 2008 筆となり、2000 筆を突破しました。引き続き目標達成まで署名の呼びかけを強めていきましょう。よろしくお願いします。

看護師長会議の呼びかけで白衣の宣伝行動



白衣で宣伝行動を実施



16 筆の署名が集まりました

11 月 26 日（水）13：15～13：45 JR 衣笠駅前「白衣の宣伝行動」を行いました。この行動には看護師長 4 名と本部職員 4 名の計 8 名が参加。チラシを配り、「医療の維持存続のための支援を求める請願署名」への協力を訴えました。短時間の行動でしたが 16 筆の署名が集まりました。